

# 6 令和元年東日本台風災害に係る国庫補助金の早期割当について

【財務省・農林水産省】

## 長野県の状況

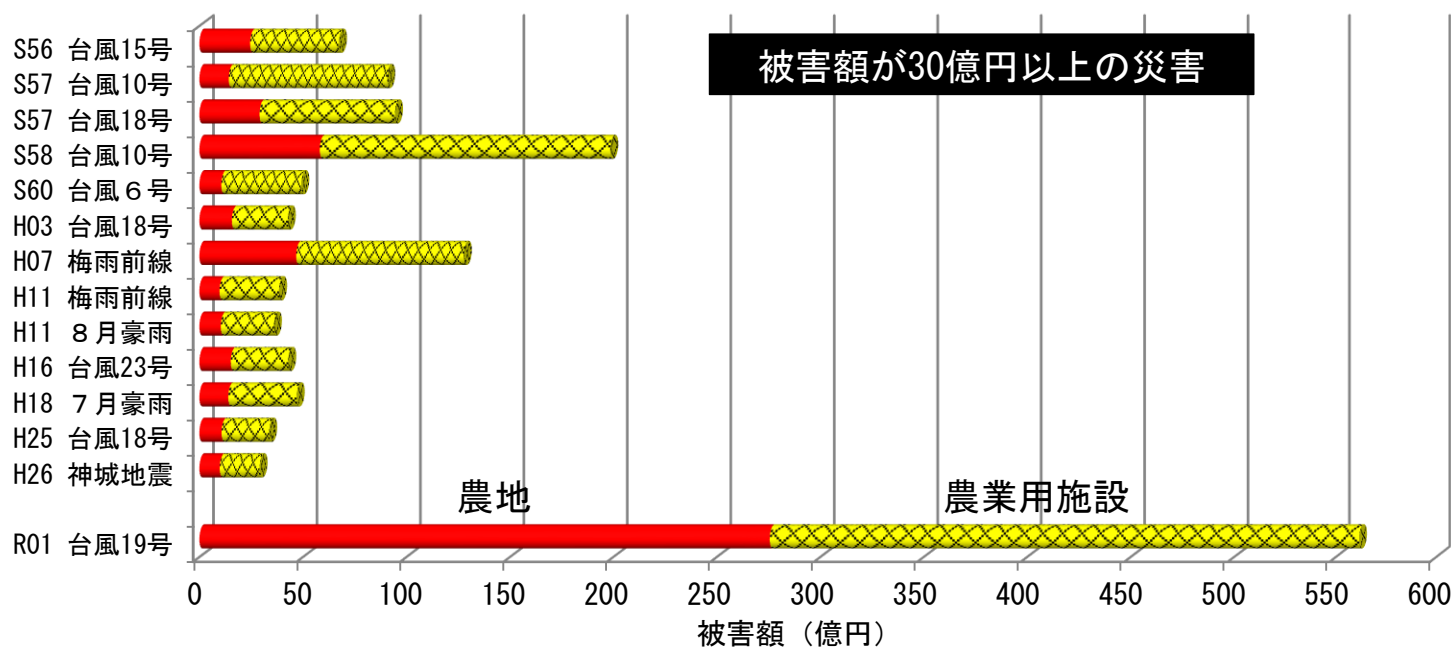
### ● 令和元年東日本台風災害の早期復旧

- ・ 令和元年東日本台風による農地及び農業用施設の被害は、記録が残る中で最大
- ・ 千曲川及び支流河川の氾濫・堤防決壊により、農地への大量の土砂堆積や数多くの頭首工が被災
- ・ 営農再開に向け、農地及び農業用施設の早期復旧が必要

#### 取組

#### ○ 農地・農業用施設に甚大な被害が発生

区分	農地	農業用施設	計
被害額	276億円	286億円	562億円
査定額	170億円	149億円	319億円
国費	160億円	143億円	303億円



#### ○ 被災市町村への支援

- ・ 被害が大きい市、技術職員がいない町村に対し、農林水産省から延べ300人の職員を派遣していただき、農地の土砂撤去の調整など多くの支援を受けた
- ・ 農業ボランティアが、果樹園の樹木周りの土砂やガレキを撤去

#### ○ 営農再開に向けた復旧工事

- ・ 千曲川沿いの畑・果樹園452haの約9割で土砂撤去が完了（5月末時点）
- ・ 被災した頭首工771箇所のうち、758箇所（99%）で取水期までに農業用水を確保  
⇒ 用水が確保できなかった農地は、転作等の営農指導で対応



# 課題

## ■ 災害復旧の進捗に対して、予算が不足

- ・ 冬期間、天候に恵まれたため、千曲川沿いの畑・果樹園に堆積した土砂の撤去が、予定より早く進んでいる
- ・ 6市町が実施している土砂撤去の費用が早期に必要なが、5月末時点の予算割当は、土砂撤去に係る契約総額の43%

対象農地	5月末進捗率	撤去完了予定
452ha	88%	6月末

<参考> 復旧進度 (予算割当計画)

区分	1年目 (R1)	2年目 (R2)	3年目 (R3)
令和元年災害※	50%	90%	100%

※令和元年災害は、発生が遅かったこと、規模が大きいことを考慮し、進捗を設定



果樹園に大量の土砂が堆積



土砂撤去が完了し、桃の花が咲いた果樹園

## 提案・要望

### 令和元年東日本台風災害に係る国庫補助金の早期割当

被災した農地の復旧進捗に合わせた令和2年度予算を早期に割当すること